

目標④ みんなで育む公共交通の実現

施策④-1 モビリティマネジメントの実施

施策概要

教育機関と連携した公共交通教育やバス乗車体験イベント等、公共交通の認知向上や利用促進に向けた活動・イベントを実施します。

実施主体	行政	交通事業者	地域住民	その他
	○	○		教育機関

実施時期	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度
	随時実施					

取り組みの背景と内容

背景

- バス路線は市内全域をカバーしている一方で、最寄りのバス停がわからない人、公共交通の利用方法がわからない人がいます。

内容

- 教育機関と連携した公共交通教育やバス乗車体験イベント等、公共交通の認知向上や利用促進に向けた活動・イベントを実施します。

【事例】小学校における交通環境学習の実施（亀岡市）

- 亀岡市では、モビリティマネジメントの一環として、市内の小学生を対象に平成 23 年度から継続的に「交通環境学習」を実施しています。



【出典】亀岡市 HP

【事例】路線バス乗車イベント（ひらかた環境ネットワーク会議、枚方市、京阪バス株式会社）

- 枚方市では、NPO 法人、市、交通事業者等が連携し、路線バスで枚方市内の名所などを巡るスタンプラリーイベントを実施しています。多くの人参加をされており、令和 3 年度の開催で 31 回目を迎えています。



【出典】NPO 法人ひらかた環境ネットワーク会議 HP

期待される効果

- 乗り方を体験し、身近に感じることで、公共交通の利用のきっかけづくりに寄与します。